

令和元年度 9 月補正予算案の概要

1. 予算編成の基本的な考え方

地域の安全・安心対策を最優先に、幼児教育・保育無償化や農業振興施策の取組など、少子化対策、豊かな地域づくりを推進するために必要な予算を追加計上

2. 補正予算の規模

補正を行う会計 一般会計、特別会計 5 会計 合計 6 会計

(単位：千円)

区 分	補正前の額	補 正 額	補正後の額
一 般 会 計	16,469,089	230,386	16,699,475
特 別 会 計	9,482,271	193,455	9,675,726
農林業者労働災害共済	2,812	420	3,232
国民健康保険	3,628,573	647	3,629,220
介護保険	4,810,298	177,090	4,987,388
後期高齢者医療	571,392	10,746	582,138
簡易水道	339,726	4,552	344,278
公 営 企 業 会 計	11,694,065	-	11,694,065
合 計	37,645,425	423,841	38,069,266

3. 一般会計補正予算（第 3 号）の主な内容（カッコ内：補正額）

○【拡充】コミュニティ助成事業費（3,000千円）

昨年 7 月豪雨で被災した見内自治会公民館の改修に対する補助
(内 容)

事業主体：見内自治会

事業内容：公民館全面改修

補助率：1/3（上限 3,000 千円）

○【新規】山家ふれあいの駅活性化事業費（600千円）

本年 4 月に開設した交流拠点施設「山家ふれあいの駅」（JR 山家駅前）における施設案内板等の設置に対する補助

(内 容)

事業主体：やまが元気プロジェクト委員会

事業内容：案内板（4 か所）、看板（3 か所）設置

補助率：2/3

○ **【新規】 幼児教育・保育無償化制度事業費（31,016千円）**

10月1日からの幼児教育・保育無償化に伴う一時預かり事業、預かり保育事業及び認可外保育施設等の施設等利用費を給付

（内 容）

事業内容：保育の認定を受けた一時預かり、預かり保育及び認可外施設等に係る施設等利用費の無償化

無償上限額：（一時預かり）

3歳児から5歳児 月額3万7千円

0歳児から2歳児（非課税世帯） 月額4万2千円

（預かり保育） 月額1万1千3百円

（認可外施設）

3歳児から5歳児 月額3万7千円

0歳児から2歳児（非課税世帯） 月額4万2千円

認可外施設：綾部市立病院、綾部ルネス病院、丹の国福祉会、綾部はなみずき事業所、風の子共同保育園

○ **【拡充】 農地中間管理機構関連農地整備事業費（11,894千円）**

担い手農家の農地集積を図るため、農地整備事業を推進

（内 容）

事業内容：区画整理

事業箇所：下位田地区 当初 1,970千円 ⇒ 11,862千円

長野地区 当初18,361千円 ⇒ 20,363千円

○ **【拡充】 I・Tビル管理運営費（1,000千円）**

利用者の利便性向上を図るため、老朽化した施設備品を更新

（内 容）

事業内容：音響設備、舞台カーテン

○ **【拡充】 消防団活動支援事業費（973千円）**

自然災害等に対する消防団活動を強化するため、チェーンソーを整備

（内 容）

チェーンソー：13台

○ **【新規】 過年発生公共土木施設災害復旧事業費（97,420千円）**

昨年7月豪雨等で被災した市道1件の復旧

（内 容）

実施箇所：市道黒谷線（八代町）

4. 特別会計補正予算の主な内容

○農林業者労働災害共済特別会計補正予算（第1号）

補正額 420千円

（内容）農林業者労働災害共済事業基金積立金

○国民健康保険特別会計補正予算（第1号）

補正額 647千円

（内容）国民健康保険準備基金積立金等

○介護保険特別会計補正予算（第2号）

補正額 177,090千円

（内容）介護給付費準備基金積立金、過年度国庫支出金等返還金

○後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）

補正額 10,746千円

（内容）後期高齢者医療広域連合納付金

○簡易水道特別会計補正予算（第1号）

補正額 4,552千円

（内容）消費税及び地方消費税納付金